

離床時の介助で
動きがミルミル
変わる！

片麻痺患者の「Bestハンドリング」実践講座 起居動作編

片麻痺患者の離床レベル・ADLアップに直結する起居動作へのアプローチ



日時: 2025年7月9日(水) 19:30~21:30
 講師: 川下 勇太郎 先生 (オーダーメイドリハビリMano 作業療法士)
 対象: PT・OT・ST・看護師 (左記以外でも受講可)
 受講料: 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)
 ※先着順: 定員になり次第締切り

見逃し受講期間 2週間あり
 永久保存版 PDFスライド付

今!
 会員になると

年会費4,900円が無料
 実質5,900円割引



全介助で起こしているとADL自立のチャンスを奪っていますよ?

起居動作の自立が、離床レベル・ADLアップの重要ポイントとわかっていながら、忙しくてつい全介助で起こしていませんか? この講座では、片麻痺患者の「起居動作」のハンドリングを通じて、ちょっとした工夫で起き上がり動作の自立につなげる技を徹底解説。動画・実演で動作メカニズムを理解した上で、動作障害の要因を探り、アプローチにつなげる“活きたハンドリング”を学びます。



日々の介助の質を変えてADL自立につなげる! 起居動作のハンドリングスキルを身につけよう

- 1 Program** 起居動作のキモは「平面」から「空間」!
固有受容感覚系と視覚系の相互関係を意識したハンドリング
- 2 Program** 起き上がりの動作分析を細かく見すぎていませんか?
良い意味で“ザックリ”動作の特徴を捉えるコツ
- 3 Program** よくあるパターンの起き上がりとは?
片麻痺患者でみられる身体連結と接触抵抗への依存
- 4 Program** 非麻痺側上肢に過度に依存していませんか?
支持面を意識した起き上がりハンドリングのポイント
- 5 Program** 支持基底面への適応はどのように促す?
起き上がり動作における能動的な知覚探索
- 6 Program** 身体連結の適応を図るとは?
起き上がりハンドリングで押さえておきたい重力と姿勢コントロール
- 7 Program** 外部環境の空間構造をどのように捉えるか?
起き上がり動作における視覚情報の統合



全4講座シリーズ受講もできます ※この講座は離床アドバイザー取得コースの実技0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます

6月25日(水)	7月23日(水)	8月6日(水)
寝返り編	立ち上がり編	歩行編

各講座の詳細はHPをご覧ください